

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022年 3月7日
株式会社イースリー

着なくなったユニフォームがつなぐ、日本とカンボジアの絆。 【アタックZERO presents 届けようユニフォームプロジェクト】を実施 花王アタック×サカイ (株式会社イースリー) ～



「スポーツと教育」「スポーツを通じた社会課題の解決」をテーマに、サッカーの育成・普及に関わる様々な事業を展開する株式会社イースリー（所在地：東京都千代田区、代表取締役 CEO：小野寺 徹也）は、花王株式会社の衣料用洗剤ブランド「アタック」と、大会や公式戦後に着なくなったサッカーユニフォームや練習着を集めて洗たくした後、カンボジアの子どもたちに届ける「届けようユニフォームプロジェクト」を実施いたしました。

2021年10月14日より、約3週間、着なくなったユニフォームや練習着を募集。「自分が着ていたものをカンボジアで着てくれるのはすごい！」「親も子どもも思い入れがあるので、役に立つことが嬉しい」といった声とともに、全国のジュニアサッカーチーム312チームから、4,729枚ものユニフォームが集まりました。これらは、クリーニング専門業者により「アタックZERO」で丁寧に洗たくされ、一般財団法人CHANGアジアの子供財団の協力のもと、カンボジアの小学校や児童施設11カ所に届けられました。

■「届けようユニフォームプロジェクト」発足の背景

花王「アタック」は、2020年よりJFA全日本U-12サッカー選手権大会に協賛するなど、スポーツを通じて、泥だらけになりながら夢中で頑張る子どもたちを応援し続けています。このたびの「届けようユニフォームプロジェクト」では、着なくなったユニフォームや練習着を届けることを通じて、子どもたちが、“自分たちの頑張りを支えてきたユニフォームが誰かの役に立つ”

“同じ気持ちでサッカーに親しむ仲間が世界中にいる”

“次に使ってくれる人がいると思うと、大切に着たくなる”

といった広い視野を持ち、服を大切に着ることに気づききっかけになってくれることを願い、プロジェクトを発足しました。

株式会社イースリーではその趣旨に賛同、運営するメディア：サカイを通してジュニアサッカーチームへの呼びかけやユニフォームの回収、その後のプロジェクト推進に全面的に協力致しました。

今後もサッカーやスポーツを通じた社会課題解決につながる取り組みを積極的に推進して参ります。



(回収の様子)



(洗たくの様子)



(現地配布の様子)

【本件に関するお問い合わせ先】

企業名：株式会社イースリー 担当者名：都我 剛之 Email: tsuga@e-3.jp

※新型コロナウイルス感染防止のためテレワークとなります。お問い合わせは、メールにてご連絡ください。

